

桂坂山の手倶楽部だより

(第4号)



平成18年11月1日発行
桂坂山の手倶楽部だより編集委員会

役員会だより



第1回合同会議 (9/16)

講習 会議に先立って、「住まいの耐震について」というテーマで約30分程、都市計画局住宅政策課の城本課長より耐震診断の方法についての話を聞きました。

議事 (1) 全体活動、同好会活動、区老連活動の報告 (全体活動、区老連活動は別項掲載の為省略) 会員の高齢化等のために活動方法を変える必要が出てきている同好会もあるようですが、いろいろ工夫をしながら活発な活動をしている同好会の報告もありました (詳細は省略)。

(2) 新入会員勧誘策並びに会員移動報告 (会員移動報告は後述のため省略)

新入会員勧誘策として以下の3種の方策をとりました。

① 合同会議のメンバーに桂坂山の手倶楽部の概要を紹介した「桂坂山の手倶楽部のプロフィール」を配布して勧誘に勤めてもらう。

② 同プロフィールを、自治連合会広報誌「桂坂」に掲載してもらう。

③ 各同好会のPR文を集約して、自治連合会のルートで回覧してもらう。

(3) 子供見守り隊活動事業への取り組みに関する報告・検討 (自治連合会広報紙「桂坂」でも紹介済)

後載

(4) 「趣味の作品展」準備に関する確認・検討

大略の作業分担を確認し、詳細は別途「実行委員会」で検討することになりました。

(5) その他

① 「新年互礼会」に関する意見交換

互礼会を盛り上げる方策について意見を聞きましたが特に出ませんでしたので、別途「実行委員会」を設けて検討することになりました。

② 京都市より補助金受領の報告

9/8に市より以下の補助金を受領しました。

46,560円×4倶楽部=186,240円 但し、区老連費等差し引かれて実質的には

37,200円×4倶楽部=148,800円 内、各単位倶楽部へ12,500円づつ配分

③ 回覧の方法について

第2倶楽部地域委員の木村さんより、回覧文書を回しても帰ってこないで困っているとの問題提起がありましたので、他の地域委員の状況を確認しました。

地域委員によっては、2つのグループに分けたり、個別にコピーを配ったり、簡単な地図を添付したり、遠いところから回覧したり、といろいろ工夫しているとの紹介がありました。事務局としては、回覧はなるべく少なくして、必要な情報は出来るだけ広報誌に入れることにしていますが、どうしても急いで伝えないといけない場合がありますので、今回出された方法を参考に工夫してもらうことにしました。

市・区老連だより



1. 市老人クラブ大会表彰式

9月22日に開催された京都市老人クラブ大会での表彰者について広報誌第(5号)でお知らせ致しましたが、その中で山の手倶楽部初代会長の立野和之さんが「永年勤続表彰」を受けられる予定と書きましたが、「功績表彰」の誤りでしたので訂正させていただきます。申し訳ありませんでした。立野さんのご感想文は後に掲載致します。

2. ウォーキング会開催

9月15日に区老連主催のウォーキング会があり、当倶楽部から15名が参加し洛西小畑川周辺を約1時間程歩いて心地良い汗を流しました。今回は特別指定行事ということで市労連から経費が出ましたので、お茶とタオルの支給があり楽しい会となりました(写真は参加メンバー)。



3. 福利厚生委員会

(1) 囲碁将棋大会開催(第2倶楽部の西澤 四郎さん投稿)

去る8月22日、ふれあい会館で京都市老人クラブ連合会主催の囲碁・将棋決勝大会が開催されました。この大会は、それぞれA,B,C3クラスで、各区の勝者50数名が集まり優勝者を決める大会で、囲碁Aクラスの西京区の代表として出場しました。

私は、1~3回戦を勝ち抜き、決勝戦に進みました。決勝戦は、握って先番(黒石)となり、得意の先制攻撃で優位な局面を展開しましたが、薄みをつかれて大石が死に投了しました。残念な一局でした。

(2) カラオケ大会開催

10月7日にふれあい会館でカラオケ大会があり、28名の皆さんの熱唱がありました。当倶楽部から、第4倶楽部の上門 俊夫さん(「愛燦燦」)と松本 至子さん(「君影草」)が出演され盛んに拍手を受けておられました。

4. 体育委員会

(1) 10月19日に区老連主催のグラウンド・ゴルフ大会が嵐山東公園で開催され、総勢140名の参加者が集まり、当倶楽部から7名の会員が参加してプレーを楽しみました。当倶楽部では、第4倶楽部の伊藤 光男さんの16位が最高でした。

(2) 10月26日に市労連主催のグラウンド・ゴルフ大会が岩倉の京都市グランドで開催され、当倶楽部から4名の会員が参加されました。辻 タカ枝さんと立野 和之さんがホールインワン賞を受賞されました。

5. 研修委員会

10月26日に区老連主催の「介護保険のしくみ」についての研修会が洛西支所で開催されました。

6. 広報委員会

区老連機関紙第 56 号への投稿の案内が来ています。投稿要領は従来通りですので、投稿を希望される方は11月16日(土)までに単位倶楽部会長までご提出下さい。

7. 奉仕委員会

先に、会員の皆さんに義援金等の寄付のお願いをしましたが、この程これらを集約して区老連の方へお届け致しました。

多数の切手やテレホンカードと共に、義援金として合計 25,050 円の寄贈がありました。ご協力どうもありがとうございました。

8. 文化委員会

11月11日(土) 10:30~16:10 京都市西文化会館(ウエステイ)にて、「文化芸能祭」が開催され、当倶楽部からコーラス同好会、川上 英子さん(シャンソン)、鹿取 珠江さん(のど自慢)、細谷 ハツエさん(フォークダンス)が出演されます。会員の皆さんのご声援をよろしくお願い致します(別途、回覧で紹介済み)。

その他のお知らせ



1. 子供見守り隊活動への取り組み

自治連合会からの要請に応じて、京都府から以下の防犯資材の提供を受け、新たな防犯活動に取り組むことになりました。とりあえず、合同会議のメンバーに帽子とホイッスルを配布して、可能な範囲で以下の時間帯(低学年生の下校時間)に緑道等を散歩する等で子供達を見守っていくことになりました。

これは、以前から取り組んでいる通り、当倶楽部として地域との連携を深めるために、自治連合会やPTAと足並みを揃えて子供達の安全を守る活動に参画していく活動を補完するものです。一般会員の皆様も、従来通り下記の時間帯に出来る範囲で散歩等して頂き、子供達を見守って下さるようお願い致します。

支給資材	低学年生の下校時間帯
帽子 50個	月・水曜日 14:00~
ホイッスル 50個	火・木・金曜日 14:40~
ベスト 5着	

2. 会員移動状況

第1回合同会議経過報告で紹介しましたような新会員勧誘策を講じていることもあってか、高齢化のために退会される方が多いにも拘らず現時点では会員数は若干ではありますが増加しています。当倶楽部の活性化のためにはどうしても新会員の入会が必要と思われるので、会員の皆様も折にふれてお知り合いの方に声をかけるなどの活動をお願い致します。

総会議案書名簿以降、入会者16名に対し退会者14名で、現時点での会員数は232名となっています。

3. 出前トーク開催(岡 会長投稿)

【出前トーク】 耳慣れない言葉ですね！

これは、京都市が昨年からはじめた出張して行う研修会の愛称です。今年から、山の手倶楽部の行事の一

つとして取り上げ、9月28日にふれあい会館で開催致しました。初めてのことなので、参加された方は少なかった(35名)のですが、内容的にはすばらしいお話でした。

一つ目は「悪徳商法の手口と対処法」 京都市文化市民局 廣瀬 久美子さん

二つ目は「食中毒を吹っ飛ばせ」 西京区保険部 猪俣 好男さん

私たちの身近なお話で、なかなか好評でした。

次回は、山の手倶楽部、地域女性会、社会福祉協議会、民生児童委員協議会と共催で、来年1月20日に開催致します。

テーマは「安心して過ごせる長寿社会～介護保険の仕組み～」を予定しています。私たちがいずれはお世話になるかもしれない制度のことですので、是非ご参加下さい。

4. 第13回趣味の作品展開催

10月26日27日両日、「第13回趣味の作品展」が開催され、成功裏に終了することが出来ました(来場者数:会員;104名、お客様;87名)。開催に際しまして多くの会員に皆さんにご協力を頂きましてどうもありがとうございました。

会員投稿欄

市労連より「功労賞」を受賞して

第3倶楽部 立野 和之さん

このたび私、9月22日京都市老人クラブ連合会の創立40周年記念大会の席上、市労連より「功労表彰」を受賞致しました。これも会員の皆様方の温かいご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

この受賞について少し説明させていただきます。8月1日発行の「桂坂山の手倶楽部だより」(第5号)に、永年勤続表彰を受けられる予定と記載されていましたが、9月に入って市労連会長の玄武様より、ご案内の書面が届き、それには功労表彰とあり、私に功績とは色々考えて見ましたが、西京区老連の理事を7年、その内副会長として5年勤め、そのおり、体育部を担当し、各地域の体育担当者にグラウンド・ゴルフの普及を採択して戴き、年2回の親睦大会を実施することが出来、又これを市労連の事務局に申し入れ、同じく採用されたことが、私なりに受賞の対象となったのではないかと考えています。

このことから、山の手倶楽部の創立に、区役所福祉事務、洛西支所の室長そして、区老連の立川会長等に会いしてご指導を得たことを思い出しました。又山の手を創立したことにより、会員の皆様が、あらゆる場所で「ふれあい」を楽しんでおられるのをよく見かけます。ほんとに創立したことを私なりに喜んでます。



次回は、来年2月1日発行の予定です。皆様の投稿をお待ちしています。

編集委員

第1倶楽部 米倉 英彦 (☎332-7836)

第2倶楽部 乗本 政三 (☎332-7277)

第3倶楽部 松本 昭子 (☎331-6641)

第4倶楽部 辻 タカ枝 (☎331-2298)

事務局: 細谷 修三、八木 兵司